

低弦の調べ

チェリスト佐藤明と門下生達

佐藤 明(さとうあきら)

34 年にわたりスズキ・メソードにて幼児から大人までのチェロの指導にあたり、プロの演奏家からアマチュアまで多くのチェロ弾きを輩出。一方、リサイタル、ソロ、室内楽奏者として多岐にわたり活動を続け評価を得ている。また、弦楽合奏団の指揮者としても手腕を發揮し、ユニークかつ着実な演奏活動を重ねている。藤沢市在住。



「還暦を迎えて」

今から 34 年前、長野県松本の才能教育音楽学校（現国際スズキ・メソード音楽院）を卒業して私は八王子、聖蹟桜ヶ丘、逗子、藤沢の 4 つの教室で子供達への指導を始めました。思えばついこの間のような気持ちがいたします。たくさんの方達が巣立って行きました。今日は私の教室で、子供時代を過ごしてチェリストになられた方達が、スケジュールを調整して集まってくれました。想い出のたくさんつまつた方達ばかりです。一緒に演奏できることはこの上なく幸せです。今回、都合がつけられず、参加いただけなかつた皆さんとも今後、機会を持てたらと思います。

小さな子供さんにチェロを教えることは簡単なことではなくて、ひとつのことを教えるには、その倍以上の工夫が必要な場合も多いのが現実です。そんな中でチェロを弾くことは喜びであること、音楽は人間にはなくてはならないものということだけは教えられたと思っています。皆さん、私の教室から巣立った後、たくさん苦労されて（実感？）立派なチェリストになられたことだと思います。これからもチェロと共に人生を歩んで欲しいと思います。May the Cello be with you !!!

佐藤明

室野 良史(むろの よしふみ)

6歳からチェロを始める。チェロを、佐藤明、林峰男、毛利伯郎、H・シャビロの各氏に師事。第8回日本室内楽コンクール入選。2000 年サントリーホール・レインボウ 21 デビューコンサート出演。ドレスデン音楽祭、宮崎国際音楽祭、フォルジュルネ・オ・ジャポン等の音楽祭に参加。ハイヤーフォード・カルテットでの活動を中心に、古楽演奏にもとりくむ。桐朋学園大学音楽学部カレッジ・ディプロマ修了。同大学嘱託演奏員及びトウキョウ・モータルプレーヤーズメンバーを経て現在読売日本交響楽団団員。

徳高 宏行(とくたか ひろゆき)

15 歳より佐藤明氏に師事。東京音楽大学ディプロマコースにて堀了介氏に師事。大学 2 年秋、コントラバスに転科。故小野崎充、松本全各氏に師事。在学中に神奈川県立音楽堂推薦音楽会、学内オーディションによる演奏会に出演。東京音楽大学卒業後、桐朋学園大学オーケストラ研究生にて研鑽を積む。ゲーリー・カー、スチュワート・サンケイ、トマスマーチン等の指導を受ける。桐朋学園大学音楽学部嘱託演奏員及び東京ニューシティ管弦楽団首席奏者を経て、現在様々なオーケストラで首席奏者として活動中。

和田 夢人(わだ ゆめひと)

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部出身。1996 年イタリア・シエナのキジアナ音楽院国際音楽アカデミーに弦楽四重奏で参加し、全額奨学金（返還義務無し）及びディプロマを授与される。現在、フリーでオーケストラ、アンサンブルライン弦楽四重奏を始めとする室内楽、井上あづみサポートメンバーとして各種イベントで演奏する傍ら後進の指導にもあたっている。チェロを毛利伯郎、室内楽を店主真積、原田幸一郎、ピエロ・ファレッリらの各氏に師事。

磯野 正明(いその まさあき)

3歳よりチェロを始める。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学卒業。在学中に成績優秀者に選ばれ、芸大フィルハーモニアと共に第7回札幌ジュニアチェロコンクール最優秀賞受賞。オーストリア室内楽祭にて音楽祭賞を受賞し、その演奏がオーストリア国営放送にて放送された。現在東京都立総合芸術高校チエロ科講師。オーケストラやミュージカルでの活動の他、八王子にて磯野チェロ教室を開講。これまでに佐藤明・光田聰子・庭野隆之・黒川正三・菊地知也・林俊昭・V. シュタッドマイヤー・ヨゼフライツ・山崎伸子の各氏に師事。

岩下 広和(いわした ひろかず)

4歳よりピアノを、10歳よりチェロを始める。名古屋大学農学部卒業、都立大学大学院理学研究科修了。これまでにチェロを、佐藤明、高橋忠雄、岩永知樹の各氏に師事。アンサンブルでは、津田吉男、青木博幸、加藤晃、滝澤達也各氏の薰陶を受ける。大学、大学院、研究所時代は、住んだ先々でアマチュア・オーケストラの首席を歴任。現在は、NPO 法人樹恩ネットワークの職員として、一般の人を募っての森づくりを本職とし、森の中でチェロを弾く機会が増えている。

久武 麻子(ひさたけ あさこ)

4歳よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科及び桐朋学園大学音楽学部卒業、フランス国立ボルドー音楽院研究科修了。ソロを佐藤明、故井上頼豊、苅田雅治、エチエンヌ・ペクラール、室内楽を故山根美代子、サイモン・ルベンス各氏に師事する。2010 年よりカルテット・リリウムのメンバーとして、ベートーヴェンを中心とした数々の弦楽四重奏曲の演奏に取り組む。現在尚美ミュージックカレッジ専門学校非常勤講師。

2015 年 8 月 16 日（日）開演 15:00（開場 14:30）

昭和音楽大学ユリホール

（小田急線新百合ヶ丘駅南口徒歩 5 分）

大人3,000円（前売 2,500円）

学生2,000円（前売 1,500円）

チケット販売・お問い合わせ

アンサンブル・ラドゥースクラルテ

E-mail ladouceclarte@gmail.com

Tel & Fax 045-642-3168



佐藤 有香(さとう ゆか)

3歳よりチェロを始める。洗足学園音楽大学を卒業。これまでに、チェロを佐藤明、銅銀久弥各氏に、室内楽を磯恒男、木越洋、井戸田善之、清水将仁各氏に師事。現在は、アマチュア楽団のエキストラ、ライブのサポート、レコーディング、劇団の公演での演奏、学校や施設での演奏等、幅広く活躍している。また、後進の指導にもあたっている。

小棚木 優(おだなぎ ゆう)

3歳よりチェロをはじめる。東京都立芸術高等学校音楽科（現都立総合芸術高校）及び京都府立芸術大学音楽学部卒業。第 22 回和歌山音楽コンクール弦楽部門大学生以上の部第 3 位、霧島国際音楽祭、PhoenixOSAQA、京都リレー音楽祭などに参加。これまでに佐藤明、児玉千佳、城戸春子、羽川真介、河野文昭、山本祐ノ介、上村昇の各氏に師事。現在はソロ、室内楽やオーケストラへの客演、ポップスアーティストのライブサポートやレコーディング等関西を中心に幅広く活動中。華頂女子高等学校、大阪音楽大学で演奏員として後進の指導にもあたる。

細井 唯(ほそい ゆい)

東京音楽大学卒業。在学中に給費奨学生を得る。卒業演奏会、読売新人演奏会に出演。第 54 回鎌倉学生音楽コンクールチェロ部門第 1 位及び野村光一賞受賞。2010 年より現代音楽を主な活動分野とするロリエ弦楽四重奏団に参加し多数の演奏会に出演。アレクサンダー・ヒュルスホフ、ウェン＝シン・ヤン、鈴木秀美、ダーヴィド・ゲリンガス、グスタフ・リヴィニウス各氏のマスタークラスを受講。これまでにチェロを久保田顕、佐藤明、久武麻子、苅田雅治、ドミニトリ・フェイギンの各氏に師事。

ピーティ 田代 櫻(ピーティ たしろ さくら)

東京音楽大学及び同大学院修士修了。現在、同大学博士後期課程 1 年在学中。2003 年第 4 回大阪国際音楽コンクール第 2 位。06 年ドイツクロンベルグ・チェロフェスティバル最優秀生徒によるガラコンサートに最年少で出演。07 年第 6 回日本演奏家コンクール最高位。第 27 回市川新人演奏家オーディション最優秀賞。学内オーケストラでは首席チェロ奏者として様々な演奏会で活躍する。現在苅田雅治、ドミニトリ・フェイギンに師事。木野雅之氏率いるシェルム弦楽四重奏団メンバー。

安藤葉月(あんどう はづき)

2歳からチェロを始め、12歳まで佐藤明氏に師事。佐藤明クラスでの思い出は、毎回レッスンも発表会も楽しみにだったのに泣いていた事がほとんどだったという事。レッスンで泣き、発表会で泣き……。泣いていた理由は自分にもわからず。現在は、昭和音楽大学 4 年に在学中。菅野博文氏に師事している。

森田 啓佑(もりた けいすけ)

3歳よりチェロを始める。第 68 回全日本学生音楽コンクール高校の部 1 位、第 83 回日本音楽コンクール 1 位、徳永賞、黒柳賞、岩谷賞を受賞。桐朋女子高校音楽科 3 年生。倉田澄子、常光聰、宮田大の各氏に師事。宗次エンジェル基金／日本演奏連盟奨学生。

中山 遙歌(なかやま はるか)

3歳になる直前にスズキ・メソードに見学に行く。落ち着かず走り回る姿に「出直してきます」と赤面した母に、「ぼくは、はるかちゃんと話をしたいと思います」と向かい合って額を付き合わせて下さった明先生と毎回レッスンを楽しむ遙歌の姿に入会を決意。小 5 の春にスズキの全課程、研究科の全課程を卒業。倉田澄子氏及び常光聰氏の指導をうけ、現在は、声楽も学び、桐朋子どものための音楽教室で北本秀樹氏に師事。来年春の高校合格を目指す中学三年生。